

2 日間の見所を Dynamics にご紹介

◆ 基調講演（おとな&がくせい向け&こども）

28日は朝から2つの基調講演が同時並行で開催されます。ご興味があるほうに各自ご参加ください。

■ IoT 学科（28日/202会場）

このトラックでは、IoT（もののインターネット）界隈における日本の第一人者として著名な3名（八子氏・小泉氏・大関氏）が「IoTで創る東北のビジネスと絆」というタイトルで講演を行います。東北の、宮城の、仙台的の皆様、皆様の未来を共に描いてみませんか？ また、昨今IoTは「いい、お肉、食べる」「いい、お寿司、食べる」「いい、おとな、楽しむ」という裏キーワードで表現されており、本基調講演では、IT大抽選会の景品も発表されるようです。是非お楽しみください。

■ IT 妄想学科（28日/203会場）

このトラックでは、「ITで塗り替えるクリエイティブの未来」と題して、山岡氏・太田氏・工藤氏が講演を行います。ガチクリエイティブな3名がITを活用し、仙台の未来をどう彩るのか？注目のオープニングとなりそうです。尚、3名による「楽天お買い物パンダから学ぶ“IT×感情”」という興味深いセッションも同日211会場にて開催されますのでこちらも見逃せませんね！

◆ IT 特別講座（おとな&がくせい向け）

マイクロソフト製品の匠（*Microsoft MVP / *Regional Director）、マイクロソフト社員の皆様、MBAホルダーといった著名人が東北復興支援の一環として講演する、ワールドクラスのセッションがそろっています。

■ アプリケーション学科（28日/201会場）

このトラックでは、Office365やDynamics365を中心としたマイクロソフトのビジネスアプリケーションを学習します。

文系・理系の就職活動に役立つITキーワードを分かり易く解説するセッション（29日/201会場）も用意されていますのでこれから就職活動する学生の皆様は本セッションに参加して、“わかりにくいIT用語”を体感しつつ理解する事で有利に就職をすすめていけるよう準備をはじめましょう。

■ クラウド学科（28日/202会場）

このトラックでは、クラウドサービスプラットフォームからインターネット経由でコンピューティング、データベース、ストレージ、アプリケーションをはじめとした、さまざまなITリソー

スをオンデマンドで利用することができるサービスであるクラウドを学ぶ事ができます。Microsoft Azure・Amazon Web Service などの最新情報や企業における利用事例などを解説します。

■ .NET 学科（28 日/203 会場）

マイクロソフトが開発したアプリケーション開発・実行環境である Microsoft .NET Framework（マイクロソフト ドットネット フレームワーク）を中心に開発の最新情報を共有するセッションです。Mobile Center・UWP（ユニバーサル Windows プラットフォーム）・Microsoft Graph などについて学習できるトラックです。C#ドキドキライブコーディング（出張編）では北陸.NET のスーパースターたちによるエンターテイメントセッション（29 日 203 会議室）もあります。

■ OSS/Java 学科（28 日/204 会場）

オープンソースへの取り組みは企業にとって不可避な状況です。このトラックでは Java の過去・現在・未来について日本に 2 名しかいない Java Champion が集まります。彼らと Microsoft MVP が JavaOne で得た最新情報などを共有していくセッションです。Java 好きの皆様にとっては本当に見逃せないトラックです。

■ IT 教育学科（29 日/201 会場）

教育学部に所属する学生の皆様や教員になりたいと希望している学生の皆様に必須なセッションです。このトラックでは、学校の IT がどのように企画・運営・保守されているのか？未来の学校教育はどのようになるのか？どのような IT が必要になってくるのか？を参加される方々と共有していくセッションです。文教 IT のプロフェッショナルな講師が担当します。

■ IT プレゼン学科（29 日/202 会場）

プレゼンテーションはもはや誰にでも必要なスキルになってきました。このトラックでは、“プレゼンの神”と言われるマイクロソフトの澤円氏を講師にお招きして、参加者の皆さんの未来を作るというタイトルでプレゼンを行います。ワールドクラスのプレゼンテーションを是非ご体感ください。

■ IT 開発学科（29 日/203 会場）

このセッションでは日本を代表するプログラマーが、専門学校・大学生・高校生の「プログラミング」にご興味のある皆様へ、「プログラミング」という仕事において趣味と職業における違いは何なのか。実際の開発の現場では、どのようなことが求められるのか。「プログラミング」自体をイメージしやすいように、「プログラミング」の入り口についてもお話しさせていただきます。

■ IT 提案メソッド学科（29 日/204 会場）

営業担当の皆様、お待たせしました。皆さまに必須のセッションです。このトラックでは、「なぜこんなに良い提案なのに相手に伝わらないのだろうか？」とお悩みではないですか。本講座は、ステークホルダーからの理解や協力を得ることを目指し、相手のホットボタンを掴む提案活動の進め方を体験していただきます。

■ 俺たちの Office 学科（29 日/201 会場）

昨年開催した RebirthTohoku（マイクロソフト製品の匠による東北復興支援イベント）でも大好評であった“Office の神たち”が降臨するセッションです。Word・Excel・Power Point・Power BI など日本最高の講師陣が皆様の日々の業務でのヒントを与えてくれます。変態がそろっているので、笑いすぎる可能性があります。皆さまお気をつけてご参加ください。

■ 生産性・モチベーション学科（29 日/202 会場）

このトラックでは、Microsoft Regional Director の東氏がオーナーとなり、登壇者とともに、日本人の生産性に不可欠な文化・習慣・コミュニケーション・語学などの切り口で課題とゴールを描いていきます。まさに今日本が直面している課題に向き合うこれらのセッション非常に興味深いトラックです。「働き方」「生産性」「モチベーション」などのキーワードにご興味ある方は是非ご参加ください。「英語の品格」などの多数の著書をもつロッシェル・カップ氏も 2 セッションにて登壇します。

■ HoloLens 学科（29 日/203 会場）

このトラックでは、「あなたの世界をキャンバスに」「発見」「創造」「想像」というキーワードでお届けします。Microsoft HoloLens を活用し、複合現実に向けて初めて制作されたアプリを体験し、アプリ制作のインスピレーションを得よう。可能性を想像してみよう。Microsoft HoloLens とはマイクロソフトが開発しているヘッドマウントディスプレイ(HMD)方式の拡張現実ウェアラブルコンピュータです。日本を代表するホロレンジャー4 名が一同に会する本当に貴重な機会です。

■ IT 集団学科（29 日/204 会場）

このトラックでは、各 Microsoft User Group（Azure・Office365・SharePoint・Power BI・.NET）にて活動するリーダーたちが、それぞれのグループでの活動、最新情報の共有などを行います。ネットワーキングや講師・仲間たちとコミュニケーションを希望される方に必須なセッション群がそろっています。ワイワイ・コツコツやりたい皆様向けのトラックです。

◆ IT ゼミ（こども向け） & IT 部活（こども向け）

- 子供 IT 講座では、小学生 5 年生～中学生を対象とし、子供に大人気なマイクラフト、マイクロビット、ゲーム開発、音楽プログラミングの体験セッションを 2 日間で 4 セッション行います。子供の時からプログラミングに触れることで、論理的思考能力を身につけ、子ども達に楽しくプログラミングの概念を学んでいただくことを目的としています。
- 28 日のみ開催されるこども IT 部活では、自分でフィールドを組み替えて転がり方を変える(=音をプログラミングする)だけで、音楽を生み出すことができる感覚を楽しみ、楽譜や楽器の習熟といった音楽学習とは別のアプローチで、子供が音楽そのものを楽しむことを目的としています。

◆ IT 部活（おとな&がくせい&こども）

- 昨年度の ReBirthTohoku（マイクロソフト製品の匠による東北復興支援イベント）のフィードバックの一つとして、実機にふれたいというご要望にお応えして今回新たに追加したプログラムです。体験コーナーでは最新の IT 技術である AI（Chat Bot, Bot Framework）や IoT、初心者向け SQL Server、モブプログラミング（みんなで画面をみながらわいわいプログラミング）、制作風景を見ている方のリクエストに応えながら、その場でその人を画面に登場させ、たくさんの登場人物のストーリーを繋げて 1 枚絵にするオリジナル画法であるキャラストレーションを実体感できる機会をご用意しました。仲間と一緒に楽しみながら学ぶことの面白さを感じていただけるセッションです。
- IT 以外にも、誰もがプレゼンテーションをしたり、みんなで演奏を聴いたり、スタンプラリーやプレゼントがもらえる IT 大抽選会など、エンターテイメント的な要素もおりこんだトラックが 2 日間用意されています。（仙台 IT 部/221 会場）

◆ IT ゼミ（おとな&がくせい向け）

- 仙台 IT ゼミ（28-29 日両日/会場 211・213）では、ドローン・ゲーム動画配信や、IT を活用したマーケティング・企画・街づくり・働き方など未来感満載のセッションが開催されます。このゼミでは、国内でも話題の“80 歳からでもプログラミング-1 億総プログラマー計画”、楽天のお買い物パンダから学ぶ“IT×感情”、女性エンジニアの働き方（女性によるパネルディスカッション）がなども予定されています。
- “文化祭で感じた学生の僕たちの本音”(29 日)では、仙台 IT 文化祭を企画した実行委員たちが、イベントに参加中の学生とディスカッションするセッションも用意されています。来年度に向けて実行委員にフィードバックしましょう！

仙台 IT 文化祭/2017 年 10 月 28 日（土曜日）-10 月 29 日（日曜日）

- IT なんでも相談室（Ask the Speaker）では、イベント登壇者をはじめ、IT コミュニティーリーダーたちが、皆様の IT に関する疑問や課題に対して回答をします。日本を代表する IT プロフェッショナルが一同に会する仙台 IT 文化祭ならではの企画なので、是非 212 会場に足を運んでください！お待ちしております！

***Microsoft MVP :**

Microsoft Most Valuable Professional（MVP）は、自身のマイクロソフト技術に関する知識や経験を最大限に活かしながら、他のユーザーを積極的にサポートしている、非常に優れたコミュニティのリーダーです。彼らは、技術専門知識に加えて自主性と情熱を兼ね備え、マイクロソフト製品の実用的な活用方法をコミュニティやマイクロソフトと共有しています。

***Microsoft Regional Director :**

Microsoft RD (Regional Director)とは、マイクロソフトには在籍しない第三者であり、その中立的立場から、マイクロソフト製品および技術を世の中に対して啓蒙すること、また、米国本社の技術開発部門などに対して意見を述べる役割を担っています。